

人口	(56. 10. 1現在)
男女計	15, 320人
世帯数	16, 111人
	31, 431人
	7, 750

勝山市議会  
9月定例会

一般会計補正予算  
災害復旧関連事業費など可決

勝山市議会九月定例会は、九月二十二日から会期九日間で開催、五十六年度一般会計補正予算(第二号)など十六件を審議、九月三十日にそれぞれ可決認定して閉会しました。

この間、九月二十四日、二十五日に一般質問が行われ、川村音一、山岸敏夫、和田雅弘、藤田直治の各議員が質問をされました。

可決、認定された  
議案など

五十六年度一般会計補正予算(第二号)

三億二千八百三十三万二千円を増額補正し、総額を六十九億七千二百三十一万九千円とするものです。その主なものは、七月豪雨災害の復旧工事の一部をはじめ、林道、河川、道路、農地などの災害復旧関連事業について、所要の措置をするもので、補正総額の五二%を占めています。その他、大用水修繕費、労働金

五十六年度都市計画土地地区画整理事業特別会計補正予算(第一号)

七千七百九万三千円を増額補正して、総額を六億三千六百九十六万三千円とするものです。これは元禄地区の国庫補助金の決定による減額措置です。

五十六年度簡易水道事業特別会計補正予算(第二号)

収益的収支の収入一千七十四万円の減額、支出六百四十一万二千円の減額、資本的収支の収入三千八百九十六万三千円の減額、支出一千八百九十六万四千円の減額、いずれも下水道事業の関連で補正するものです。

五十六年度農業共済事業特別会計補正予算(第一号)

恩給法等の一部改正に伴い、旧勝山町役場職員等に支払う退職料および遺族扶助料を増額するための改正です。

五十六年度農業共済事業特別会計補正予算(第一号)に関する専決処分承認を求めることについて

今年初めの豪雪による麦の被害が甚大で、その共済金の支払いが基金で、その共済金の支払い

公平委員の選任について

任期満了に伴い大島公彦氏(旭町二丁目)を再任。

固定資産評価審査委員の選任について

任期満了に伴い大久保博次氏(元町二丁目)を新任、藤澤孜氏(村岡町滝波)を再任。

日本農業を再建し、食糧自給率の向上を図り、食糧自給の拡充強化を要望する意見書について

議員提案による次の事項を要望する意見書で、関係省庁などに提出します。

赤い羽根「共同募金」始まる  
あなたのやさしさを  
隣人に



協力ありがとうございますおばあちゃん

赤い羽根で親しまれている国民たすけあい共同募金運動が、今年も十月一日から全国でいっせいに始まりました。

この運動は、社会福祉についての国民の理解と関心を高め、広く国民の善意を結集して、民間社会福祉事業に必要な資金を共同募金が一括して募金する国民のたすけあい運動で、昭和二十二年から今日まで地域住民の自発的な民間活動として推進され、国民一人ひとりの善意に支えられ発展してきたものです。

赤い羽根で親しまれている国民たすけあい共同募金運動が、今年も十月一日から全国でいっせいに始まりました。

赤い羽根で親しまれている国民たすけあい共同募金運動が、今年も十月一日から全国でいっせいに始まりました。

明日の勝山を築く  
市民運動

●体力をつくる運動

●職場、地域、家庭で健康体操を実施しましょう。

●歩こう運動をすすめてみましょう。

●みんなが健康に留意し、健康診査を受けましょう。

9月定例会  
一般質問(要旨)

ごみ焼却炉の機種選定について

川村音一議員 ①青少年の非行は、勝山には目だっていないのは幸いであるが、どのような非行防止策を考えているか。

教育長 ①表にあらわれていないだけで、底にはあると思うと複雑な気持ち。各学校の生徒指導主

事の合点など各種の連絡会議を開き、いろいろ事例などを出し合ひ話し合っているが、小さいときからの家庭教育が非常に大事。今後、教師と家庭が一体となつて青少年の非行防止策を考へていくことが最大の義務と

川村第一議員②市民課の窓口を明るくしたり、夏など外で仕事をしつづけてきた職員のために、シャワー設備の設置など、庁舎の改善についてどう思うか。市長④①いずれも庁舎の構造、スペースの問題など考へ、今後検討していききたい。

川村第一議員③入札指名について、業者間に摩擦の起きないよう公平にしなければならぬが、どのようにしているか。市長④①入札指名については、各関係課間で連絡をとって指名委員会にかけている。工事価格規模などあるので、県の登録ラ

ンクに準じて指名しているが、今後とも公平に指名していききたい。川村第一議員④ごみ焼却場は坂東島地区にだいたい決定をみているが、焼却炉の機種について市が内定したメーカーは経歴も浅く、悪臭公害の心配がある。再検討する考へはないか。

市長④④焼却炉の機種については公害の出ないものということ、当初八社から技術ヒヤリングを受け、その中から四社を選定、さらに価格などの点について慎重に検討を重ね、所管の委員会の了解を得て内定した。これを

変えるということは、将来に向つて問題を残すし、日程的にも無理。今後とも地元と協力をお願いしていききたい。

### 砂留花用水の改良計画について

山岸敏夫議員①①政府の行政改革は市にどのような影響を与え

市長①①第二次臨調の第一次答申は五十七年度予算の削減という

ことで出されたが、具体的に法案が出ていないので、はつきりとはわからない。しかし、直接に影響なくとも間接的には影響あると思う。今、開かれてい

る国会に多くの関係法案が出されるが、今後これらを見極めて五十七年度予算編成までに十分

対応していききたい。山岸敏夫議員②七月の集中豪雨で多くの被害が出たが、特に河川の堤防は次の出水期までに復旧を完了しなければならぬ。その

計画と見直しについて問う。建設課長②②本市の中小河川は一級河川に指定されているので

被害箇所は国の査定を受けて、土木事務所の方で、既に発注済み。緊急のものは手続きをして査定前に着手しているものもある。

災害査定は人命、財産の保障を第一としていたが、ランクがあり、着工が最長で、三年以内

までである。県へはできるだけ早くやるよう要請していききたい。山岸敏夫議員③市街地は、常

時一定した生活、防火、冬期には流雪のための用水が必要であるが、農業用水である砂留花用水を都市、農業兼用の用水に改良する計画について問う。

用水路の維持管理、流水管理について水路手を置く考へはないか。建設課長③③砂留花用水については、都市、農業用水の兼用という

### 市民憲章の制定について

和田雅弘議員①①総合振興計画基本構想に示されている市民指

標と大野・勝山地区広域圏計画の指標とは、かなりその表現が異なるが、関係関係について問う。

市長①①基本構想に示した市民指標は、「情操環境都市」建設を目指すための三つの柱に、必要

かつ関連のあるものであり、広域圏計画の指標は、恵まれた環境を生かして、調和のとれた「ふるさと奥越」を目指すためのもの。

広域圏の指標は、大野市、和泉村をも合わせた指標であるので、びったりといかないまでも「活力の水で躍進を」と「広がる森でのこもり」と「広がる産業経済の調和のとれた安ら

ぎの田園都市づくり」に、それぞれ共通するものがあり、「豊かな文化で創造を」と「創造力豊かな精神文化の誇り高い人間都市づくり」と共通している。

いずれも経済力の伴う産業基盤を確立したうえで、自然の安らぎと厳しさに密着しながら、ゆとりある知的豊かな心身をつくり、独創力を培うことのできる環境実現を目指している。

和田雅弘議員②②市民憲章を制定する考へはないか。市長②②制定することには同感

だが、指標とか市民運動の実践目標と違つて、おきてとか宣言というふうな意味も含まれてくるので、より一層慎重に対処しなければならぬ。

市民指標、県民指標、明日の勝山を築く市民運動の実践項目などを参考に、市民各界各層の意見を聞いて考慮したい。和田雅弘議員③③基本構想の説明と今後の基本計画に対する要望を聞く場と姿勢が必要と思う

市長③③基本構想の周知については、広報でお知らせするのみでなく、区長会研修会や青年会議所例会などでも説明している。今後でもできるかぎり機会をとらえて努力したい。

和田雅弘議員④④かつやま夏まつりは、現在、旧盆の八月十四日、十六日に開催しているが、この時期の変更と内容を検討してはどうか。

市長④④夏まつりについては、実行委員会を組織して開催している。夏まつりは、旧盆に里帰りの人が多いにふさわしいと味を十分満喫していただくことと始

まった経緯がある。この期間は市内の機業も休みで、市民の協力も得られて都合がよいということ、この時期を選んでいる。過去において変更の意見もあ

つたが、全体意見の集約では現行の方がよいという結果である。時期の変更、内容については今後実行委員会を検討したい。

### 老人のいきがい対策について

藤田直治議員①①この冬に向けていかに、雪害対策と取り組むか

企画課長①①五六豪雪の経験を踏まえ、いろいろな市民の意見も聞き、打ち合わせも行ったし、研修会などにも参加している。雪害対策本部の設置について、積雪一・五尺に達しな

くても、気温が高く、雪が重い状況になれば、早めに設置するよう考へていききたい。本部設置前でも市の窓口を一本化し、市民との間にトラブルのないように積極的な体制を組んでいく。

建設課長①①除雪については、土木事務所と協議をして、市道除雪の関連から県道の除雪順位を一部変更してもらった。

市の保有機械は現在七台であるが、今回の補正予算でロータリー除雪車を購入するので、都合八台で除雪にあたる。民間借上げ機械については

土木事務所との間で、冬期までに煮詰めていききたい。排雪については、今回のような異常でないかぎり行わないので、市民の協力をお願いしたい。水路の修繕は、国庫補助を受けたものは既に発注済みで、以前から雪づまりの箇所については、発注したのもあり、冬期までに予算のあるかぎり改修していききたい。

藤田直治議員②②旭町地域の水路や側溝はりっぱに整備されたが、水が流れず除雪などについても機能しない。今後の方針を開きたい。

市長②②水源は大用水のみであり、大渡の取水口から長い経路で水が入ってくるが、途中で漏水する。近年多額の費用で補修を行っているが、延長が長いため、市単独では補修できない。県の方へ防災事業として施工してほしいと陳情をしている。

これがとり上げられると何億円という事業になり、取水口、沈砂地、水門、女神川までの水路の改良などができ、流水量もふえると思う。

藤田直治議員③③弁天公園は二回も流れたが、そのたびに復旧している。今回も復旧するそうだが、水の対策などどのように復旧するのか。

市長③③災害査定認可については、県を通じて建設省へ話をしている。原形復旧を予定しているが、二度も流れているので、今後のことはどのようにするか査定官と十分協議をしていききたい。

藤田直治議員④④基幹産業である繊維産業に若い人の就職志向が少くない。機業側も当然対策を考へていると思うが、この振興対策について市も何らかの手を打たねばならない。どのような方針をもっているか。

市長④④構造改善のための設備資金、運転資金などの融資制度の利用拡大をはかっていくとともに、理解を得て既存機業の協

業化の促進も行政上考へていかなければならないと思う。勝山でどういふものが織れるかということも認識してもらふことも大事で、そのために教育福祉会館のロビーの一角に常設繊維展示場をつくつてPRに努めていく。

繊維の職務形態については、若い人の志向にマッチしない。この問題は一旦には解決できないが、十分機業側と話をしながら、若い人が喜んで働ける職

秋の行楽シーズンは、一方で空き巣ねらいの横行する季節でもあります。家族そろって運動会やハイキングに出かけたそのスキに、あるいは、近くの店まで買い物に出たほんのわずかな留守の間に空き巣ねらいは、ひと仕事。すませることが多いのです。

十月十一日から全国いっせいに防犯運動が行われていま

す。カギかけは家族みんなの合言葉。隣近所が協力して空き巣ねらいによる被害をなくしましょう。

◇留守を空き巣ねらいにさらされないように。日暮れまでには干し物を入れておくように。牛乳、新聞などは何日分もためないように。

◇カギを牛乳箱や郵便箱に入れておかないように。

外出のときは、次の五つは確実に、チェックしましょう。

◇出入口や窓には、じょうぶなカギを。◇ちよつとの留守でも戸締まりを。◇お隣にひと声かけて出かけましょう。◇留守を空き巣ねらいにさらされないように。日暮れまでには干し物を入れておくように。牛乳、新聞などは何日分もためないように。

ドロボウは玄関から  
"空き巣ねらい防止五カ条"

場づくりを目指したい。しかし市の行政指導には限度があるから対処していききたい。藤田直治議員⑤⑤老人のいきがい対策について、行政として何らかの措置が必要。どのような措置を考へているか。

市長⑤⑤健康で働く意思と能力のある老人に対しては、よい環境で老人のもつすぐれた知識や技能を社会に生かすようにしなければならぬ。具体的には、老

人の就労対策として職業安定所とも協議し、老人雇用相談所を設けて就労の機会をつくるよう考へていききたい。健康づくりいきがい対策として、老人クラブの強化、育成、趣味・文化活動などを奨励しながらお互い交流の場をつ

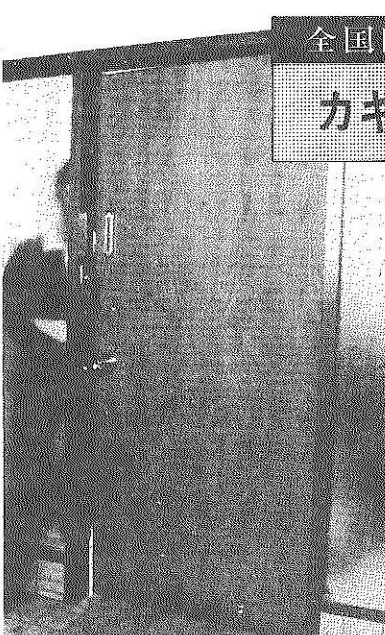
つていききたい。ねたたり老人のためには、入浴実施、ひとり暮らし老人には家庭奉仕員の巡回派遣事業や慰安事業を、これからも推進していききたい。

一時、下火だった麻薬や覚せい剤による事件や事故が、またふえてきています。特に、二十代、三十代のサラリーマンや青少年層、家庭の主婦にまで被害が及んでいるのが、最近の目立った傾向です。

追いつめられた暴力団が、資金源としていることは変わりませんが、その手口も一層巧妙、悪質化しています。

「この薬は疲れをなおすのによく効く」とか「強精剤」などとだましたり、好奇心をおおるようにして売りつけ、中毒者に仕立てあげようとしています。中毒者になると、麻薬を手に入れるために家財を売り払ったり、窃盗、詐欺、売春などを平気でやるようになり、ついには治療がきかない廃人となつてしまします。一回ぐらいいは——という安易な好奇心は転落の第一歩です。甘い誘惑は絶対に拒否しましょう。

麻薬、覚せい剤のご相談は、福井県医師業務課、勝山保健所勝山警察署へどうぞ。覚せい剤追放にご協力を。遊びの一本、破滅の一步



# 第二十七回市内駅伝競走大会 勝山チーム五年ぶり優勝

第二十七回勝山市内駅伝競走大会が、九月二十七日行われ、勝山チームが五年ぶりに優勝した。

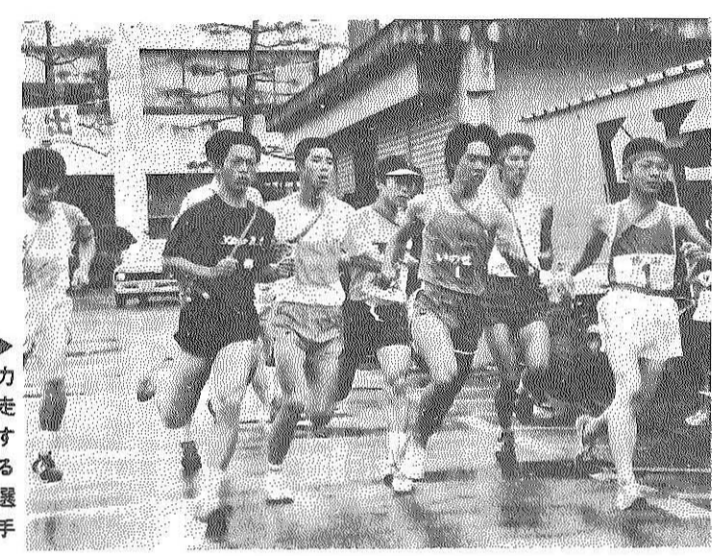
午前十時三十分から市役所前で、九地区の選手など約二百人が集合して、開会式が行われた。前回優勝の北郷チームから優勝杯返還のあと、斎藤大会長（教育長）や来賓のあいさつ、競技上の諸注意などが、それぞれありました。

最後に、北郷チームの前沢春三君（伊知地）が力強く選手宣誓をしました。

今回の駅伝競走大会には、猪野瀬チームの竹原丈夫さん（3）と浩信君（9）が、村岡チームの長田三代松さん（7）と正一君（7）がそれぞれ親子で出場、話題を呼びました。

コースは十二区間、三十四・七キロで、正午、市役所前をスタートしました。ときどき小雨が降るなかを各選手は懸命に力走。その結果、三十七秒の差

成績は次のとおりです。  
（敬称略）  
優勝 勝山チーム  
二位 北郷チーム  
三位 鹿谷チーム



力走する選手

- 区間賞
- ① 鈴木輝清（北郷） 九分四二秒
  - ② 山内良二（野間） 八分三三秒
  - ③ 広田正和（元区） 九分〇〇秒
  - ④ 三屋利雄（野間） 七分一四秒
  - ⑤ 上山正男（野間） 七分一四秒
  - ⑥ 本間正良（野間） 七分四七秒
  - ⑦ 松井 毅（野間） 六分五二秒
  - ⑧ 前沢春三（北郷） 九分五七秒
  - ⑨ 山崎善孝（北郷） 二分四九秒
  - ⑩ 石塚康太郎（北郷） 五分二四秒
  - ⑪ 牧野公信（野間） 一分五七秒
  - ⑫ 島田昭規（元区） 九分三九秒
  - ⑬ 加藤康二（野間） 一分五四秒

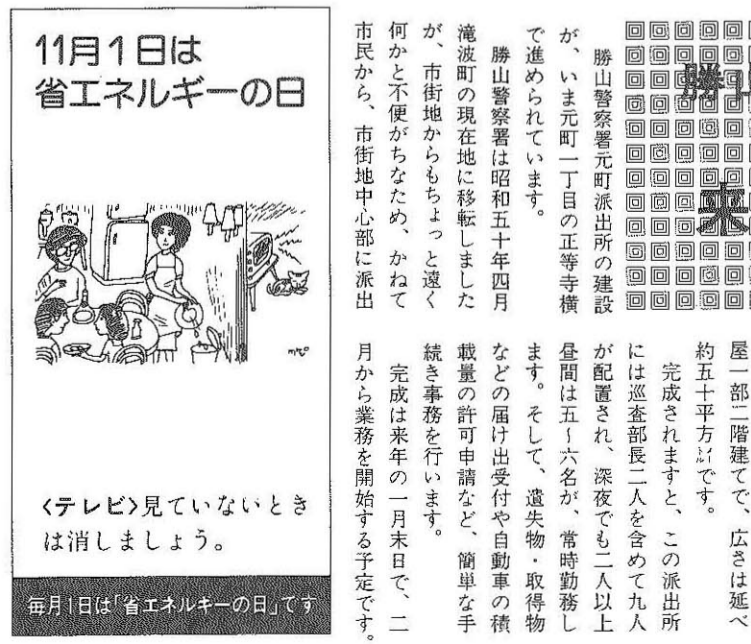
## 電車やバスを利用しましょう 公共交通機関を守る会発足

この公共交通機関を守る会の目的は、電車・バスの沿線住民が積極的にこれを利用し、省エネルギーを推進するとともに、生活に密着した地域公共交通機関を、自らの手で維持、存続させようとするものです。

市では、今春より福井市、松岡町、永平寺町、上志比村などの京福電鉄越前本線沿線市町村と協議を重ねながら、公共交通機関を守る会の設立準備を進めてきましたが、十月一日正式に発足しました。

## 交通安全に一役 「大渡の関」を設置

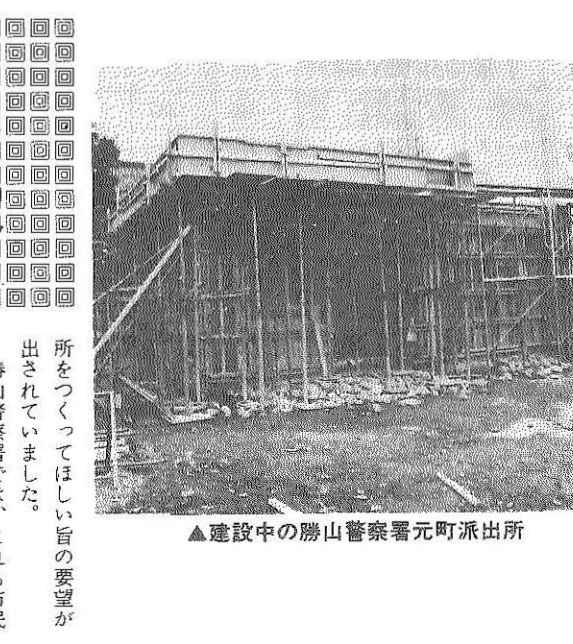
勝山交通安全協会（竹田栄会長）は、このほど、市と勝山警察署の協力を得て、平泉寺町大渡地籍の国道一五七号線沿いに交通安全「大渡の関」を設置しました。



代官と捕り手が目を光らせる「大渡の関」

## 困ります 雪止めのないトタン屋根 ＝雪の降る前までに必ず雪止めを＝

ズリ落ち、水路が詰まって道路に水があふれたり、家屋への浸水が相次ぎました。道路に直接落ちるようなところでは、せつかく除雪をしてもすぐにふさがってしまい、車が通れなくなった箇所がたくさんありました。



▲建設中の勝山警察署元町派出所

## 勝山警察署派出所 来年1月完成予定

勝山警察署元町派出所の建設が、いま元町一丁目の正寺寺横で進められています。

11月1日は  
省エネルギーの日

<テレビ>見ていないときは消しましょう。

毎月1日は「省エネルギーの日」です



昭和56年度 公開講座の開催について

大野・勝山地区広域行政事務組合

大野・勝山地区広域行政事務組合は、圏域住民の教養と地域文化の向上のために、次のとおり公開講座を開催します。

十一月十二日(木) 午後二時～四時半 大野市農協会館講堂 講師 および講演

十一月十二日(大野会場) 十一月十二日(大野会場) 十一月十二日(大野会場)

自損事故でも国保が使えない場合があります

国保だより

次のような交通違反で、自損事故を起こしてケガをした場合、医療費の全部もしくは一部について、国保が使えない場合があります。

- ①飲酒運転 ②無免許運転 ③速度違反運転 ④いぬむり運転 ⑤その他の違反運転に酒気帯びが加わった場合 ⑥著しく運転者に過失がある場合

関係へ届け出て下さい。黙って国保を使ったときは、医療費を返還していただくこともあります。

強制加入の人は二十歳になったとき、会社などをやめて厚生年金やその他の公的年金を脱退したときは、資格取得届けの手続きをしなければなりません。

国民年金だより 手続きは自分の手で

任意加入の人も資格取得の申し出の手続きをしてください。国民年金の被保険者になったあとで、氏名や住所が変わった場合は、「氏名・住所変更届」を提出してください。

戦傷病者、戦没者の遺族、旧軍人、軍属のみなさんへ

県では戦傷病者、戦没者の遺族ならびに旧軍人、軍属のみなさんに対する援護のより一層の充実をはかるため、次のように援護に関する巡回相談を行います。

各種相談

- 心配ごと相談 十月二十一日(木) 十一月四日(木) 十一月十八日(木) 十月二十八日(木) 十一月十一日(木) 午前十時～午後三時

法律相談 (心配ごと相談と併設) 日時 十一月四日(木) 午前十時～午後三時

結婚相談 日時 十一月六日(土) 十一月二十日(金) 午前十時～午後三時

社会保険相談 日時 十月二十一日(木) 十一月十八日(木) 午前十時～午後三時

消費生活相談 日時 十一月六日(土) 午前十時～正午

心権擁護相談 日時 十一月九日(木) 午後一時～三時

巡回行政相談 日時 十一月十九日(木) 午後一時～三時

新・旧勝山大用水水止め 火災には十分ご注意を

保健ガイド 無科 (市負担) 市保健衛生課(☎八二一)

今年度の献血 十月二十七日(火) 午前十時～午後三時

胃がん・婦人がん検診 十月二十日(火)野向公民館

胃がん 午前九時～十二時 婦人がん 午後一時～二時半

今月の納税 市県民税 第二期分 十月三十一日(土)までに、忘れずに納めてください。

Table with 5 columns: 調査品目, 規格, 市平均, 県平均, 前年同月平均. Lists various food and household items with their prices.

お年玉つき年賀ハガキ 11月5日(木)発売

お年玉つき年賀ハガキが、十一月五日から発売されます。

お年玉つき年賀ハガキが、十一月五日から発売されます。

お年玉つき年賀ハガキが、十一月五日から発売されます。

お年玉つき年賀ハガキが、十一月五日から発売されます。